

令和6年度 第1回運営推進会議議事録 看護小規模多機能ホームやすらぎ		記載日	令和 6年 4月 9日
		記載者	長田 美紀
議題	1. 利用状況 2. 交流・行事の実施状況 3. 事故・苦情の状況 4. 連絡事項 5. 地域の現状等情報交換 6. 運営推進委員からの助言・評価		
日時	令和 6年 4月 9日（火）開催		
出席者 敬称略	上中3区 町内会会長 グループホームなごみの郷亀山 三入・可部地域包括支援センター 看護小規模多機能ホームやすらぎ	石丸 敏和 廣森 靖司 佐々木真知子 長田 美紀 大道 麻衣子 川添 真希	
欠席者 敬称略	広島市民生委員 ご利用者ご家族代表	藤原 照夫 植田 美鈴	
議事	1. 利用状況 【看護小規模多機能ホームやすらぎ登録者】 22名/29名（登録定員） 要介護1： 0人 要介護2： 1人 要介護3： 2人 要介護4： 12人 要介護5： 6人 区分変更申請中 1人 * 平均介護度： 4.1（前回3.8） * 平均年齢： 85.2歳（62～102歳） （令和 6年3月31日現在） ・新規利用… 2月 1名 ターミナルケア、緩和ケア、褥瘡処置 3月 2名 ターミナルケア、看取り、緩和ケア ・利用終了… 2月 2名 ご逝去 3月 3名 ご逝去 【通いサービス】 利用者実数：22名/22名（令和 6年3月31日現在） 一日平均利用者数（2/1～3/31）：12.1名/日 延べ利用者数（2/1～3/31）： 728名 【訪問サービス】		

看護：16名/22名 延べ訪問件数（2/1～3/31） 818件
介護：13名/22名 延べ訪問件数（2/1～3/31） 1586件

【泊まりサービス】

利用実人数：10名/22名
平均宿泊者人数（2/1～3/31の平均）：6.4名/日
延べ宿泊者数 386名（2/1～3/31）
長期宿泊者人数 1名（施設入所待ち）

2. 交流・行事等の実施状況

【実施した交流・行事】

- お誕生日のお祝い
- カラオケ
- お散歩（お花見）

3. 事故・苦情の状況等（2/1～3/31）

【事故…1件】

（内容と対応）

95歳、女性（認知症自立度Ⅱb）。見守りで歩行器使用または車椅子で移動される。昼食後、宿泊室で静養していた。ナースコールで訪室すると、しりもちをついた状態で発見した。すぐに車椅子に座り外傷を確認したが、その時は痛みも外傷もなし。後日、腰痛を訴え体動困難となる。近医の整形外科を受診しレントゲン検査をした。明らかな骨折はないが、疑いは否定できない。コルセットを装着して生活することを勧められた。

約1か月、連泊をして生活リハビリや、室内の環境整備を行い、より安全に移動ができるようにつとめた。痛みがやわらぎ歩行訓練が開始できた時点で自宅に帰ることとなった。現在も通いと泊りのサービスを利用されている。

【インシデント：27件】

転倒転落関連 20件（癌末期・意識障害・認知症）
・身体拘束に該当する対策は避けている
・インシデントレベル（ヒヤリハット）での報告意識が向上
薬関連 2件（準備間違え、落葉）
注射点滴関連 3件（点滴滴下時間の延長、インスリン注射忘れ）
送迎 1件（時間通りでなかった）
食事 1件（低蛋白の主食と普通の主食を間違えて配膳）

【苦情…2件】

(内容)

浴槽のお湯が汚れている。人の皮が浮いていて気持ち悪くて入れない。職員の言動が気に入らない。

(背景)

- ・ 個浴槽の湯は毎回全入れ替えをしているわけではなく、ネットでゴミ類をすくっていた
- ・ 浴槽の床に滑り止めマットを敷いており、その下に皮膚落屑が残っていた可能性あり
- ・ 1番に入浴された方の皮膚落屑の度合いは高かった
- ・ 職員がお湯の入れ替えをすることに対し「時間がかかりますよ。」と言われ気分を強く害した

(改善策)

- ・ 入浴の順番の検討と、お湯の入れ替えを行う
- ・ 職員の言動については、当事者である職員と話し、相手が誤解をするような言い方はしないことと決めた
- ・ この内容については、全職員で共有しご利用者から同じ苦情が発生しないようにサービス提供を行う

4. 連絡事項

1) 管理者交代のお知らせ

4/11 付 新任 川添真希（看護師）

2) まち＋とも健幸フェア開催のお知らせ

5/12（日）10：00～15：00

町内会回覧板でチラシの配布を依頼した

5. 地域の現状等情報交換

1) 人材確保に対する対策

当事業所では、特定技能実習生や外国人雇用を以前から行っている。入国する際にコミュニケーションは日本語技能検定でN3レベルは取得しているのである程度は通用する。仕事も丁寧で熱心であり、信頼できるスタッフの一員である。

また、介護福祉士の養成校へ非常勤講師としてつながりを持ち、実習以外のイベントに参加してもらい就職意欲が生まれるように関わっている。中途採用者については、随時採用試験を行い積極的に見学・説明も行っている。

6. 運営推進委員からの助言・評価、連絡事項

【助言等】

- ・ 管理者交代については承諾
- ・ 人員確保について、東広島市では見学もラフな格好で良いとして、さらに希望があれば見学の後にそのまま採用面接をして次年度の新入社員を少しでも多く確保しようと努めている。時代の流れで、昔では考えられないような発想だが、そうもいってられない状況。やすらぎも大変だとは思いますが、引き続き人材確保の仕方を検討して事業継続できるように頑張してほしい。

【長期連泊者の承認について】

施設入所待ちの長期連泊者について協議。入所時期が2か月以内に確定する見込みであることから、それまでの間は連泊を承認する

【連絡事項】

次回の運営推進会議

令和6年6月11日（火）10：00-11：00

看護小規模多機能ホームやすらぎ 相談室

以上